特別傍聴

内務大臣
社会
官
京都兵庫
岡山広島
大阪地方
大阪

株式会
給議ノ
会社側ニ於
傭員五名ヲ
交渉又八宣言

お客様方に申し上げます

私達大丸の従業員は御存知の通りこうした百貨店に勤務して奇麗な御方でお客様方のお相手を申上げ、一見何の申分もない様では御座いますが、私達大丸に働く一千六百名の従業員はそれは〳〵はお話しにならぬ程の待遇の下に苦しんで居るのです

店に勤務中は上役の命令に服従を餘儀なくされ一切の自由いや人格はなくて居ります。**私達が御客様のお入りになる食堂へ**どんな埃山があつても入る事さへ出來ない事實を御覧になつても、私達が大丸の爲に**ドンナに奴隷あつかいにされて居るかさお許りてせう**

給料とても始ご日給八十錢から月給二十五圓位です私達一人の生活でさへさゝへて行く事が出來ません

寄宿舎と云つても名許りそこは紡績の寄宿舎より幾倍か劣つ**て居りまして**、紡績の職工方さんよりひどいあつかいを受けて居ります、私達はそれでも今迄事の爲、お客様の爲にジッと耐へて來ましたが、私達も遂に耐へ切れず**二十三日**従業員大會**を開きまして**待遇改善外數項の要求書を提出するに到りました

此私達の當然な要求に對しまして、**社長下村庄太郎氏**はドンナ回答を致しますか知る事が出來ませんが、私達は待遇の改善を要求する丈けでありまして、お客様方に迷惑をかけましてお客様方に迷惑を相掛る所存は毛頭ありません **今迄で通りお客様の爲め又店の爲に**働く覚悟を持つて居ります

而し乍ら社長下村庄太郎氏が私達の要求を拒み、**此の待遇を改めないならば**私達は殺された一つの道を選ばなければなりません

而し、私達は出來得る限り社會の公平なお客様方の批判に訴へましていづれが正か、いづれが非か**公平な社會の裁きを受げたいと思ひます**

お客様方は私達の要求を正當とお認の事と信じます

従業員に對し絶大な援助を給はらん事を希望致します

大丸呉服店従業員一同

御客様各位

發行人　浪速區鍋町　中山祐明

アル
直接
業員